平成30年度　福岡県小郡市施策評価シート

【政策･施策名】

政策	4　やさしさあふれる健康と福祉づくり	
施策	5　障害者福祉	施策コード
施策内容	1　福祉サービスの充実	P4051
	2　教育の充実と差別の解消	P4052
	3　雇用・就業の促進	P4053
	4　社会参加の促進	P4054
	5	
	6	
	7	
	8	
	9　その他	P4059

【施策の基本目標】

障害がある人もない人も、住み慣れた地域で自立した生活を送り、多くの人々とともに様々な活動にいきいきと参加できるよう、「小郡市障害者計画」や「小郡市障害福祉計画」に基づき、住みよいまちづくりを進めていきます。

【投入されたコスト及び業務量】

投入コスト（千円）		H30年度決算
事業費（財源内訳）	国支出	0
	県支出	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	6,836
合計（千円）		6,836

※本施策の推進にかかった評価対象の事務事業費合計額を表示しています。

【施策の進捗状況・評価及び今後の施策展開】

市民福祉部長	施策の進捗状況・評価	成果指標である相談件数、福祉サービス支給決定者数が共に大きく伸びている。また、この他においても、おおむね第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画に則った施策の実施ができているものと考えられる。
	今後の施策展開	市が行う事務事業と併せ、小郡市自立支援協議会をはじめとした関係機関と、引き続き連携強化することで、総合的な障がい者福祉の充実を行うもの。
	施策の進捗状況・評価	
	今後の施策展開	
	施策の進捗状況・評価	
	今後の施策展開	
副市長意見		

【第5次小郡市総合振興計画における成果指標】

成果指標番号	成果指標	担当課	担当係	基準値（H26）	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	R01年度実績	R02年度実績	最終目標（R02）
50	障害者への支援に対する満足度（市民アンケート調査結果より）	経営戦略課	政策推進係	54.1%	－	－	－	－			58.5%
51	相談件数（相談支援事業）	福祉課	障がい者福祉係	1,706件	2,005件	1,811件	4,502件	6,317件			3,000件
52	福祉サービス支給決定者数	福祉課	障がい者福祉係	443人	453人	471人	474人	542人			550人

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

連番	施策コード	業務の性質	業務名	業務の概要	担当部署					平成30年度指示内容		
					部名	課名	係名			決定内容	指示内容	決定権者
J004250	P4051	S1	小郡市障害者計画策定事業	「障害者計画」は、障害者基本法第11条に基づく「市町村障害者計画」として、国の障害者基本計画及び県の障害者計画を基本とするとともに、市における障害者の状況等を踏まえた障害者施策の基本的な計画として位置づける。 計画期間は平成31年度～38年度の8年間とする。	市民福祉部	福祉課	障がい者福祉係			現状維持	適切な進行管理を行うこと。また、広く計画の周知に努めること。	部長
					成果指標	指標名		単位	H30実績			
						①	障がい者計画の策定		1			
						②						
J000498	P4051	A	福祉有償運送業務	道路運送法第80条第1号（現在は道路運送法第78条第2号）の許可を得て行う福祉有償運送サービスの利用申請に係る小郡市福祉有償運送運営協議会を開催し、事業実施団体による事業の適正な運営を図る。	市民福祉部	福祉課	障がい者福祉係			現状維持	福祉サービスの一つとして、ますます需要が多くなるものと見込まれる。安定的な運行と継続的な事業推進を図ること。	部長
					成果指標	指標名		単位	H30実績			
						①	小郡市福祉有償運送利用者会員の新規追加の登録者数	件	21			
						②						
J000509	P4051	A	福祉タクシー助成業務	心身に重度の障害を有する者の経済的負担の軽減と社会活動の範囲の拡大を図り福祉の向上に資することを目的とし、タクシー利用料金の一部を助成する事業である。	市民福祉部	福祉課	障がい者福祉係			現状維持	・実態調査に努めること。 ・当面は、タクシー利用券の周知と普及に努めるとともに、人工透析に係る利用の拡大に努めること。	課長
					成果指標	指標名		単位	H30実績			
						①	障害者の年間平均利用枚数	枚	17			
						②						
J004171	P4051	A	小郡市第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画	障がい福祉計画及び障がい児福祉計画については、3年間の計画であり、当該計画は第5期目及び第1期目の計画である。障害者及び障害児が利用する障害福祉サービスについて、市がそのサービス量、提供体制を確保するための計画であり、3年ごとに障害者のサービスの利用状況を踏まえた上での計画となる。計画を策定する上で、利用者及び事業者等へのアンケートやヒアリングを実施する。また、計画策定後は、次期の計画策定に向けサービスの需要と供給に差異がないか進捗管理を行っていく。	市民福祉部	福祉課	障がい者福祉係			現状維持	策定した計画の目標や具体的施策の進捗管理を毎年行い、その実現に向けては自立支援協議会等関係機関とともに進めていくこと。	課長
					成果指標	指標名		単位	H30実績			
						①	第5期障がい福祉計画の進行管理を行った回数	回	1			
						②						